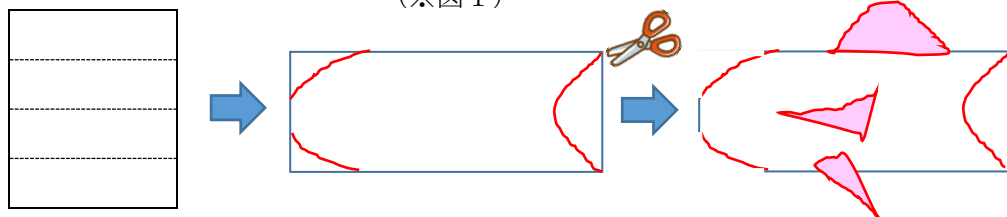


【5年生の作品より】

5月5日の国民の祝日「こどもの日」は、もとは五節句のうちの「端午の節句」でした。男の子の健やかな成長を願って「こいのぼり（鯉幟）」を立てる風習があります。「鯉の滝のぼり」の故事にちなんだものです。中国第二の大河である黄河中流の「竜門」の急流を登った鯉は、天まで昇って龍になるというものです（※写真1）。立身出世（社会的に認められる地位につき、有名になること）のたとえです。人生の岐路となるような大事な試験やコンクールなどを、「登竜門」と呼ぶのはこのためです。

今月の掲示板装飾は、5年生の作品です。こいのぼりをテーマにしていますが、伝統的なこいのぼりではなく、みんな違う形と模様と色の姿をしています。でも、元は全て、八つ切り画用紙を1/4に切った同じ形のものです（※図1）。切った部分を「ひれ」などにして再構成しています。みんなで自由に空を泳いでいるイメージです。

（※図1）



やき がようし
を1/4に切った
たんざくがた きょうつう
短冊形が、共通
の材料です。

たて よこ なが か
縦と横の長さは変
えずに、尾びれや
あたま かたち き
頭の形を切り出
しています。

き と しへん ほか ぶぶん
切り取った紙片を他の部分にの
り付けして再構成します。
さらに、模様と色を付けると、
みんなちがう姿になりました。



（※写真1）「鯉の滝のぼり」がテーマの
令和3年5月の掲示板装飾です。「過去
の掲示板装飾」よりご覧ください。



しんじゅくもんよこ けいじばん
新宿門横の掲示板にあります。

令和4年5月 新宿区立柏木小学校 図画工作科